

事業番号	10 02 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	林業関連教育・研究開発の推進及び普及関係事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課		
		実施期間	S33 ~	E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp		

### 1 現状と課題

・県内の森林・林業を支える教育・試験研究機関は少なく、充実を図る必要があり、また、森林・林業を普及・啓発し、持続的な森林育成や発展を目指す必要がある。  
 ・林業大学校においては、質の高い人材の育成を図るとともに、林業分野を目指す学生の確保を図るために、学校の魅力を高めていくことが必要である。

### 2 事業目的

森林を活かす力強い林業・木材産業づくりのために、課題解決に向けた試験・研究や教育の充実を図り、健全な森林の育成や関連産業の効率的発展を目指す。

### 3 事業目的を達成するための取組

- ①林業大学校における次代の担い手の育成  
 ・林業就業支援事業の国庫内示差による減額  
 ※その他の事業は、当初予算のとおり
- ②林業総合センターの試験研究・開発の促進  
 ・工事費及び嘱託職員の報酬等確定による減額  
 ※その他の事業は、当初予算のとおり
- ③森林づくり及び林業に対する普及啓発  
 ・受託事業の採択件数及び契約額減少による減額  
 ※その他の事業は、当初予算のとおり

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	林業大学校卒業生で就職した者の林業関係分野への就業率	%	90.0	88.9	↘	90.0	↗	80.0		R5年度は、林業就業者の拡大を図るため前年度見込値80%の維持を目標とする	
②	林業総合センターの研究開発の発表件数	件	72	80	↗	98	↗	80		林業総合センターの研究・試験成果を広く周知し活かすため、前年度並の80件の発表を目指す	
③	体験学習の森の講座店員充足率	%	89.0	94.0	↗	92.0	↘	85.0		県民参加の森林林業講座の中身の充実を図ることを目指す	

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	★林業産出額(うち木材生産)	百万円	2019 (R1)	5,646	2020 (R2)	5,209	2021 (R3)	7,413	2027 (R9)	7,170
2-3①	地域の建設業等における担い手の確保の推進	新規林業就業者数	人/年	2020 (R2)	97	2021 (R3)	110	2022 (R4)	119	2027 (R9)	120
5-3①	高等教育の振興による地域の中核となる人材の育成										

### 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額				合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額				
R5年度	17,410	207,362	△ 56,287	△ 56,287	168,485	98,424		84.1
R4年度	56,626	153,294	△ 33,048		176,872	73,528	143,925	85.1
R3年度	472,716	262,292	7,554		742,562	675,493	195,813	86.1

事業番号	10 02 01	<b>細事業一覧（令和5年度実施事業分）</b>	□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検			
事業名	<b>林業関連教育・研究開発の推進及び普及関係事業</b>		部局	林務部	課・室	信州の木活用課

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
1	<b>林業大学校関係事業</b>		669,499 千円	113,720 千円	予算現額 65,274 うち今回補正額 <b>-13,787</b> 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	林業大学校費	直接	林業の専門的知識・技術を身につけた、農山村地域にあつて指導的な役割を果たす林業技術者の養成 卒業生で就業した者の林業関係分野への就業率：80%以上		
2	林業就業支援事業	直接	・林業大学校の学生が学業に専念できるよう生活資金を給付 ・林業大学校のカリキュラムの見直し ・林業就業支援事業の国庫内示差による減額 補助金給付対象者：8人		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
2	<b>研究開発の推進及び普及関係事業</b>		73,063 千円	63,152 千円	予算現額 103,211 うち今回補正額 <b>-42,500</b> 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	林業改良普及事業	直接	・主伐、再造林研修、低コスト造林研修等の開催 ・林業普及指導員の研修、林業後継者育成のための指導 林業普及指導員研修会開催予定：8回、広報誌の発行		
2	林業総合センター管理費	直接	・工事費の確定による減額 ・嘱託職員の報酬確定による減額 林業総合センターのホームページへのアクセス件数：129万件以上		
3	林業総合センター試験研究普及費	直接	・林業技術者など担い手の育成及び普及指導 ・優良な苗木の生産、森林の育成指導、森林病虫獣害への対策等の実施 ・受託事業の採択件数及び契約額減少による減額 研究成果の発表件数：80件		
4	林業総合センター体験学習の森事業費	直接	・体験学習の森、学習展示館を活用した森林づくりに対する普及啓発 ・体験学習の森の管理運営 森林教室：18回、森の勉強会：11回、林業体験講座：3回		